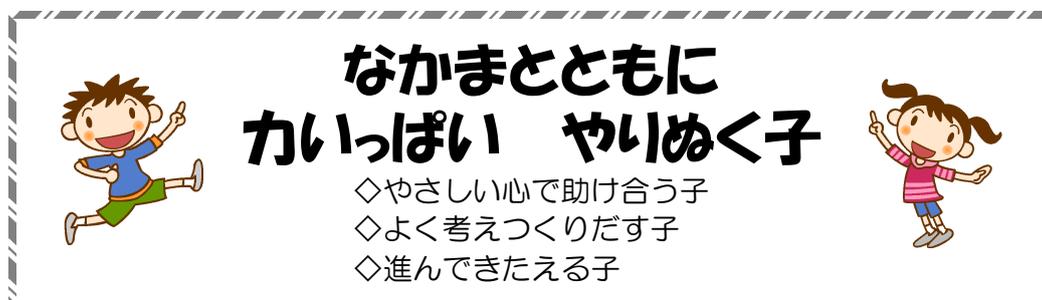


1 学校の教育目標



2 学校経営の重点

～笑顔あふれる緑苑小学校～

- 子どもが育つ計画的で効果的な実践
 - ・やさしい心で助け合う子
 - ・よく考えつくりだす子
 - ・進んできたえる子
- 信頼に基づく学校と家庭の連携
- 誇りと愛着を持つ緑苑小の校風づくり

3 教育指導の課題

(1) 夢や願いをもち、明るくのびのびと生活する子どもの育成

- ・「なりたい自分」夢や願いをもたせ、向上心をもって生活できるよう働きかける。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」生活習慣を身に付け、健康的な生活をする。
- ・休み時間の外遊び、教科体育の充実により、運動に親しませ、体力の向上を図る

(2) 豊かな心を持ち、仲間と仲良く楽しく過ごす集団育成

- ・所属感を高め、楽しく暮らすための学級活動を工夫する。
- ・「あいさつ」「話し合い」「スマイルタイム」等を通してコミュニケーション力を育成する。
- ・自己を見つめる力と思いやりの心を育む道德の時間（道德科）の充実を図る。

(3) 一人一人に確かな力をつける

- ・自ら学び、仲間と深め、粘り強く追究する子を育成する。
- ・「できる」「わかる」を味わう魅力的な授業づくり。
- ・基礎基本の定着、技能の習得を図り、活用力（思考・判断・表現等）を育成する。

(4) 地域・PTAと連携協力し、家庭の教育力を喚起

- ・家庭と連携し、生活習慣・学習習慣・健康習慣の定着化を図る。
- ・地域行事への参加、あいさつ運動を通して社会性を育成する。
- ・保護者及び地域ボランティアの教育活動への参画を図る。

(5) 安全・安心な学校づくり

- ・「いじめゼロ」共感的理解と望ましい人間関係の構築。
- ・「自分の身は自分で守る」健康被害や事件・事故、災害による被害の未然防止
- ・意識を高める「命を守る訓練」と、関係機関と連携しての安全対策

(6) 教師力の向上（学習指導力・学級経営力・特別支援教育力）

- 自己の課題を明確にし、主体的に研修を進め、確かな指導力を身に付ける。
- ・互いに研鑽を積み、より質の高い教育を求める職員集団
 - ・自身の専門教科にこだわり、よりよいものを求める教材研究
 - ・日常的な情報交流と、互いのよさを学び合う授業及び学級経営交流
 - ・ニーズに応じた研修（IT活用や情報モラル、特別支援教育等）

4 めざす教師像

やってみせ 言って聞かせて させてみせ ほめてやらねば 人は動かじ

春風を以て人に接し 秋霜を以て自ら慎む

- ①夢やあこがれを語り、「人として」の喜びや楽しさを伝える
- ②児童の「よさ」を見つけ価値付け、自信をもたせると共にさらに可能性を引き出す
- ③児童の課題を適切に把握し、わずかな伸びを見逃さず価値付ける
- ④学習や活動のねらいや価値を児童のレベルで設定し、意欲的な活動を仕組む
- ⑤仲間と関わることのよさを語り、実感を抱く活動を仕組む
- ⑥児童を一人の人として大切にし、教育愛と使命感をもって臨む

そして

- ⑦自分自身のライフプランを描き、家庭を大切にし、日常業務のスリム化を図る

**子どもを
心から愛する教師**

**子どもに
元気を与えられる活力ある教師**

